

安全性評価研究会 2017

# 夏のフォーラム

臨床予測性向上へ向けた非臨床からの挑戦

日時：2017年9月1日（金）13時～9月3日（日）12時

会場：八ヶ岳自然文化園セミナーハウス

(<http://www.yatsugatake-ncp.com/>) 長野県諏訪郡原村17217-1613

宿泊：八ヶ岳原村第2ペンションビレッジ（会場より徒歩5分程度）

フォーラム内容（プログラムの詳細は当会ホームページにてご確認ください）

<講演> トランスポーター：薬物誘起性毒性に及ぼす影響の解析  
添付文書に関する最近の話題

ライフサイエンス領域における人工知能を活用した画像解析

<in silico/in vitro/ex vivo> 代替法、in silico評価（仮）

<in vivo> PXBマウスを用いた抗体医薬品の肝毒性評価

病態動物を用いた安全性評価

<グループディスカッション：毒性質問箱>

1. 一般毒性試験の動物種選択、遺伝毒性ケーススタディー、Blood-Brain Barrier、CTDの実態調査
2. ヒト化動物の毒性評価への利用、ペプチド・核酸の非臨床安全性評価戦略、初期毒性試験の実施タイミング、中枢神経毒性に対するGo/No Go判断

<ブック講演>

毒性試験基礎講座2017（医薬品開発プロセスの変遷からeCTD・・・SEND）

<若手研究者によるトピックス紹介>

マウス肝臓中グルタチオン含量の日内変動を考慮した投与方法による反応性代謝物による肝障害の検出

生化学自動分析装置を用いた簡便な in vitro 肝毒性評価法の検討（仮）

反復マイクロサンプリングのマウス毒性試験への応用

<CRO技術紹介、ランチョンセミナー>

杉山雄一先生（理化学研究所）

松永 雄亮先生（PMDA）

中尾悠基先生（Lpixel）

演者調整中

仁平開人先生（協和発酵キリン）

佐々木正治先生（アツヴィ合同）

野村 護先生（イナリサーチ）

森 光二先生（トーアエイヨー）

小林翔平先生（キッセイ薬品）

藤澤希望先生（中外製薬）

参加費（宿泊費込み） 会員：32,000円、非会員：36,000円

詳細は安全性評価研究会ホームページでご確認ください。

参加申し込みは事務局（[tanigaku@3sjapan.co.jp](mailto:tanigaku@3sjapan.co.jp)）までお願いします。

主催：安全性評価研究会 <http://www.tanigaku.jp/>

連絡先：(03) 5909-7028（事務局：スリーエスジャパン）

